

八王子市の新型コロナウイルスワクチン集団接種の現状報告

高齢者向けワクチン集団接種の状況についてお知らせします。

1 市内ワクチン接種の状況(5月24日現在)

接種回数累計

4月 1,948回

5月 58,347回

計 60,295回(うち1回目接種者数56,475回、接種率35%)

※参考 ワクチン予約者数(対象者数159,207人)

1回目 125,232件(予約率79%、高齢者等施設入所者は含まず)

2回目 55,068件

計 180,300件

2 集団接種会場における予約枠の有効活用について

高齢者向けワクチン接種について、7月末までに16万人の高齢者全員が接種を完了することができる予約枠を確保して事業を進めています。

高齢者施設の入所者は予約が不要であるなどから、予約枠に空きが生じています。現時点での予約率が79%であることから、この空いている枠を有効活用するため、接種の優先度が高い以下の方の接種を進めていきます。

【接種対象者】 民間救急職員、団体未所属の医療従事者、看護学生 など

3 キャンセルによる余剰分のワクチン接種対象者について

キャンセルによる余剰分のワクチンは、これまで、市内の医療従事者等の接種に活用してきたところですが、市内の医療従事者等の接種が進んだことから、今後は以下の考え方に沿って接種を進めていきます。

(1) 考え方

- ・接種順位に沿った対応とする。(重症化リスクの高い高齢者・障害者と頻繁に接する機会がある方など)
- ・とりまとめ所管が明確である。(余剰が発生してから迅速な対応が可能)

(2)主な対象者

市保健師、民生・児童委員、市健康部・医療保険部・福祉部職員、
社会福祉協議会職員

4 集団接種における接種後の救急搬送について

5月9～24日 累計4名(4月は該当なし)

※接種後に現場医師の判断により、救急搬送を行った方が4名おりました。いずれの方も大事には至らず、搬送先医療機関での処置後、帰宅されております。

5 ワクチン希釈誤りについて

5月23日(日)の集団接種会場において、本市が指示した希釈時間を経過し、使用できなかったワクチンが発生しました。希釈室に掲示された指示事項と経過時間の不整合に気づいた医療従事者(委託事業者)が同ワクチンを接種に使用せず、現場責任者(委託事業者)を経由して市に報告がありました。市では安全性確保を第一優先とし、直ちに新たなワクチンを会場に送致したことから、市民への接種の影響はありませんでした。

本事案はワクチンの取り扱いに関する指示が従事者に徹底されていなかったことが原因で発生したものであるため、同日、全委託事業者に通知による指示事項の徹底を促すとともに、希釈室の掲示についても、よりわかり易い掲示に改善したところです。

廃棄したバイアル数 43 バイアル (258 回分)

<問い合わせ>

1・4・5について

健康部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 武井

電話042-645-5111

2・3について

医療保険部地域医療体制整備担当課長 菅野

電話042-620-7473